

2018年最新動向を検証

超大型、高機能施設に熱視線

物流戦略が企業存続の鍵

開発競争が激化

年々、面積規模が拡大している物流不動産市場。物流開発競争が激化し、超大型、高機能施設が注目を集めている。物流戦略が企業存続の鍵となり、開発競争が激化している。物流不動産市場は、年々、面積規模が拡大している。物流開発競争が激化し、超大型、高機能施設が注目を集めている。物流戦略が企業存続の鍵となり、開発競争が激化している。

高空室率は改善へ

物流不動産市場は、年々、面積規模が拡大している。物流開発競争が激化し、超大型、高機能施設が注目を集めている。物流戦略が企業存続の鍵となり、開発競争が激化している。

図1 主な先進物流施設開発プレイヤー	開発主体	名称	所在地	延床面積(㎡)	延床積積(坪)	竣工(予定)
素地開発者	SSJリアルティ	SSJリアルティ	千葉県船橋市	84,490	10,938.23	2018年1月
	CNE	GLP	埼玉県東松山市	32,000	9,680.00	2018年1月
専業開発業者	GLP	プロロジス	千葉県船橋市	127,053	36,433.53	2018年2月
	プロロジス	プロロジス	埼玉県東松山市	71,448	21,613.02	2018年2月
REIT投資信託	日本プロロジスリート投資法人	プロロジスパーク	埼玉県東松山市	34,851	10,251.50	2018年2月
	ラザールロジスト投資法人	レッドウッド	埼玉県東松山市	38,853	11,753.03	2018年2月
不動産事業者	野村不動産	野村不動産	千葉県東松山市	71,000	21,477.50	2018年2月
	三井不動産	三井不動産	千葉県東松山市	131,236	39,698.89	2018年3月
総合商社	伊藤忠商事	伊藤忠商事	千葉県東松山市	84,590	19,538.48	2018年3月
	三井物産	三井物産	千葉県東松山市	141,181	42,307.25	2018年3月
金融事業者	日本生命	日本生命	千葉県東松山市	39,100	11,827.75	2018年3月
	オリックス	オリックス	千葉県東松山市	54,000	16,335.00	2018年4月
建設業者	大成建設	大成建設	千葉県東松山市	95,841	28,991.90	2018年6月
	大林建設	大林建設	千葉県東松山市	32,968	9,854.87	2018年6月

図2 2018~2020年までに開発されるマルチテナント型を主とする先進物流施設一覧(首都圏)	No.	開発主体	名称	所在地	延床面積(㎡)	延床積積(坪)	竣工(予定)
1	プロロジス	プロロジス	千葉県東松山市	84,490	10,938.23	2018年1月	
2	ラザール	ラザール	埼玉県東松山市	32,000	9,680.00	2018年1月	
3	GLP	GLP	千葉県船橋市	127,053	36,433.53	2018年2月	
4	野村不動産	野村不動産	埼玉県東松山市	71,448	21,613.02	2018年2月	
5	プロロジス	プロロジス	埼玉県東松山市	34,851	10,251.50	2018年2月	
6	三井不動産	三井不動産	埼玉県東松山市	38,853	11,753.03	2018年2月	
7	プロロジス	プロロジス	千葉県東松山市	71,000	21,477.50	2018年2月	
8	GLP	GLP	千葉県東松山市	131,236	39,698.89	2018年3月	
9	SSJリアルティ	SSJリアルティ	千葉県東松山市	84,590	19,538.48	2018年3月	
10	大成建設	大成建設	千葉県東松山市	141,181	42,307.25	2018年3月	
11	日本生命	日本生命	千葉県東松山市	39,100	11,827.75	2018年3月	
12	三井不動産	三井不動産	千葉県東松山市	54,000	16,335.00	2018年4月	
13	GLP	GLP	千葉県東松山市	95,841	28,991.90	2018年6月	
14	オリックス	オリックス	千葉県東松山市	32,968	9,854.87	2018年6月	
15	三井不動産	三井不動産	神奈川県横浜市	43,400	13,128.50	2018年6月	
16	プロロジス	プロロジス	千葉県川崎市	130,729	39,596.09	2018年10月	
17	ESR	ESR	千葉県市川市	229,000	69,272.50	2018年12月	
18	野村不動産	野村不動産	埼玉県蕨市	66,510	20,119.28	2018年2月	
19	GLP	GLP	埼玉県川口市	89,522	27,083.41	2018年2月	
20	三井不動産	三井不動産	埼玉県川口市	54,100	16,365.25	2018年4月	
21	東洋不動産	東洋不動産	神奈川県横浜市	296,798	89,781.40	2018年5月	
22	三井不動産	三井不動産	東京都大田区	84,400	25,531.00	2018年6月	
23	三井不動産	三井不動産	神奈川県横浜市	43,400	13,128.50	2018年6月	
24	GLP	GLP	埼玉県川口市	19,822	5,838.64	2018年9月	
25	野村不動産	野村不動産	埼玉県白岡市	42,978	13,000.00	2019年2月	
26	野村不動産	野村不動産	埼玉県志保町	73,258	22,159.94	2019年2月	
27	三井不動産	三井不動産	神奈川県横浜市	41,500	12,553.75	2019年2月	
28	三井不動産	三井不動産	千葉県市川市	225,000	68,062.50	2019年2月	
29	三井不動産	三井不動産	埼玉県川口市	141,828	42,941.87	2019年12月	
30	野村不動産	野村不動産	埼玉県東松山市	178,711	54,060.08	2020年1月	
31	野村不動産	野村不動産	千葉県東松山市	93,806	28,376.32	2020年1月	
32	野村不動産	野村不動産	埼玉県蕨市	31,980	9,673.95	2020年6月	

物流不動産業界

資産運用 ビジネス特集

信託投資先として注目

物流不動産市場は、年々、面積規模が拡大している。物流開発競争が激化し、超大型、高機能施設が注目を集めている。物流戦略が企業存続の鍵となり、開発競争が激化している。

ECコマース市場が後押し

物流不動産市場は、年々、面積規模が拡大している。物流開発競争が激化し、超大型、高機能施設が注目を集めている。物流戦略が企業存続の鍵となり、開発競争が激化している。

消費立地型に勝算あり

物流不動産市場は、年々、面積規模が拡大している。物流開発競争が激化し、超大型、高機能施設が注目を集めている。物流戦略が企業存続の鍵となり、開発競争が激化している。

拡大する物流不動産ビジネス

物流不動産市場は、年々、面積規模が拡大している。物流開発競争が激化し、超大型、高機能施設が注目を集めている。物流戦略が企業存続の鍵となり、開発競争が激化している。



物流施設の最新動向